





はあーっ。

今日も何も
言えなかった…。

音が丸聞こえですよー…
なんて言えないよなあ。

私がこの部屋に
引っ越してきた日。
夜になると女の声か
隣から聞こえてきた。

最初は彼女さんが
いるのかと思った。

でも、その翌日には
別の女の声が聞こえ、
そのまた翌日は
また別の女。

ふしだらな男だと
思いつつも、
私はこっそり
壁に耳を当てて
盗み聞きをする。

毎日違った女を
安藤さんが
攻め犯す声を。

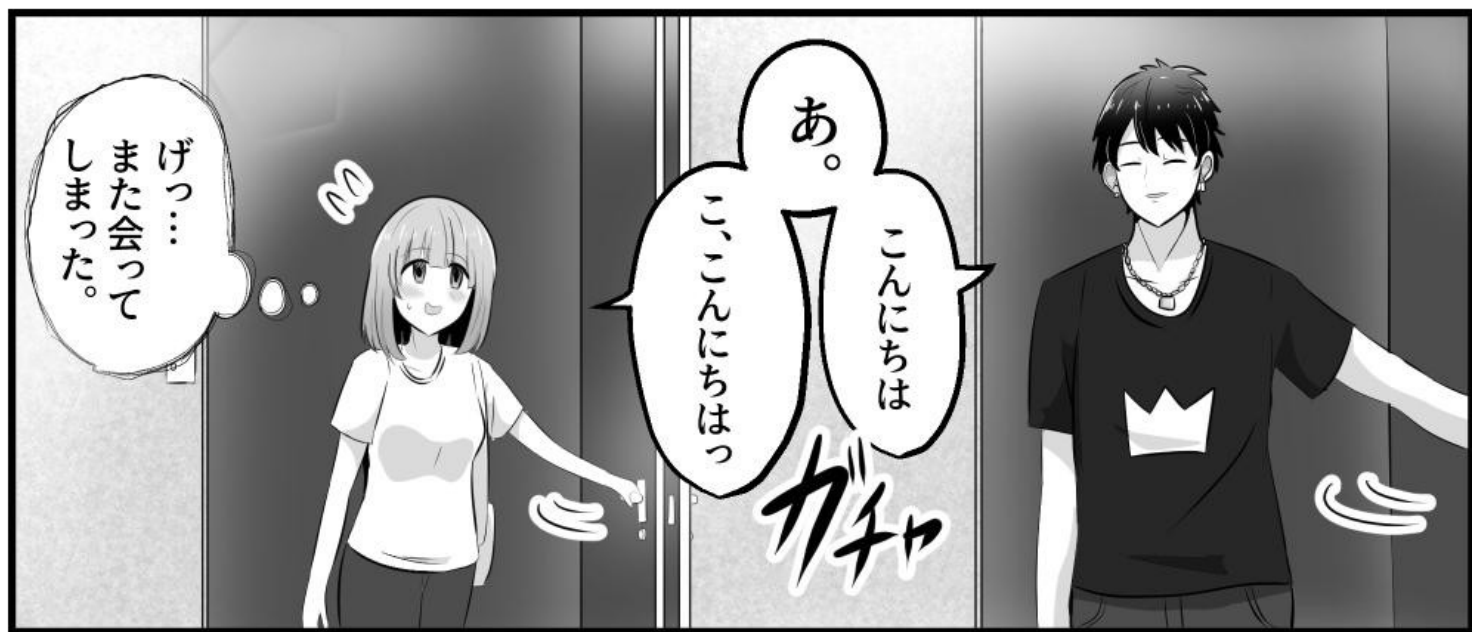
連れ込まれた
女の子は最初、
なぜか拒否から
始まる。

安藤さんの家に
自分から上がって
おいて
叫びだすのだ。

でも、次第に
大人しくなって安藤さんの
言いなりになっていく。

そうして
安藤さんの手に
落ちていく様子を
聴きながら。

私は毎日
オナニーを
するのだ。



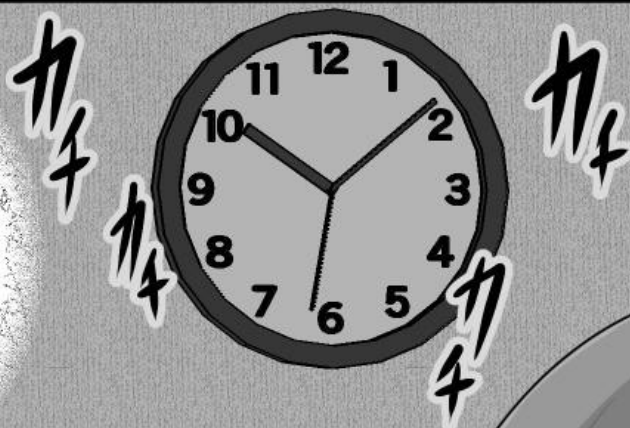
……そろそろ
聞こえてきて
いいはず。

……。

そわ
そわ
そわ
そわ

どうして？
今日は
やらないの？

もう5分以上
過ぎてる…



す…？

遅い……。
いつもなら女の子を
犯してる時間なのに。

はやく
してるの
聞かせてよ!!



スウ...

ツツ

知ってるよ。
そうやって毎日
聞き耳立ててるの。

え...幽霊ッ...!?

違うよ。
隣に住んでる
安藤です。

な、なんで...
ここ私の部屋ッ...

壁薄いもんねえ。

毎日君の声も
聞こえてたよ?

嘘ッ...!?

ドキッ

出てって
ください！

おっと。

ここにいます
俺は霊体みたいな
ものだからね。
そういうの
効かないんだ。

毎日、人がヤツてるの
盗み聞きしてオカズに
使ってたんでしょ？

この変態。

騒がれると
困るなあ。

うーん、警察でも
霊体はどうしようも
ないと思うけど…

あ、あなたこそ
人の部屋に勝手に…!!
け、警察呼びますよ!!

悪い子には

お仕置きが
必要だね。

え

お
ニ
!?

ひっ
!?

ビッ

ビッ

よし、成功♡

にや、にや、

ムフッ...

え……？
私の体が……

さわ
さわ

…あはつ、
いいねえ
お隣さんの
カ・ラ・ダ・♡

前から気に
なってたんだよね。
お隣さん、
いい匂いして
かわいいんだもん。

もみっ

どう？
自分の体を
乗っ取られた
気持ちは。

やっ……、
出て行ってよ!!
やだやだ
やだっ!!



さあて、
俺の部屋へ
ごあんない♡
すぐ隣だから
楽でいいね。

これって誘拐
ですよ…

ふふっ…
監視カメラにだって
自分の意志で
動いてるようにしか
見えないよ？

もみ
もみ

さあて、
保険として
動画を撮らせて
もらおうかねえ。

動画…っ?!

ぐいっ

君がこれから
されることに
同意したって
証拠を残すんだ♡

ニクッ☆

君の口を
使ってね。

…っ!!



まずは洋服を
脱ぎ脱ぎ
しましょうね♡

スッ

や、やだっ…
やめてっ

ぬぎっ

お隣さんの
えっちなカラダ。
俺によく
見せて。

綺麗なカラダ
してるね。
腕も細くて
すごく非力だ。

男に押し倒され
ちやったらどうしよーも
ないねえ、お隣さん。

……っ。

この部屋に来てから
お隣さんのカラダ、
すっごく汗かいて
きちゃった。

このブラも
脱いじゃおっか♡

だめっ…
脱がないでっ

あっ、
ああ…っ

へえ、
これがお隣さん
のおっぱいかあ。

おっぱいも、
：感度いいね
お隣さん。

もしかして
開発してた？

ぱるん

…そ、そんなこと
してません!!

それは
どうか。

俺は普段ね、
女の子攻めるとき

こうやって
やるんだ。

す

最初は優しく
シルクタッチで
するんだけどね…。

す

ほら♡

乳首
勃ってきた

もしかして…
お隣さんの乳首は
こうやって攻めて
欲しかったんじゃない？

っ!!

ぐりっ

おっ

スッ…

もみ

じわっ

もぞっ











黙ってるけど、

お隣さんって、
変態さん
だったんだね〜

...

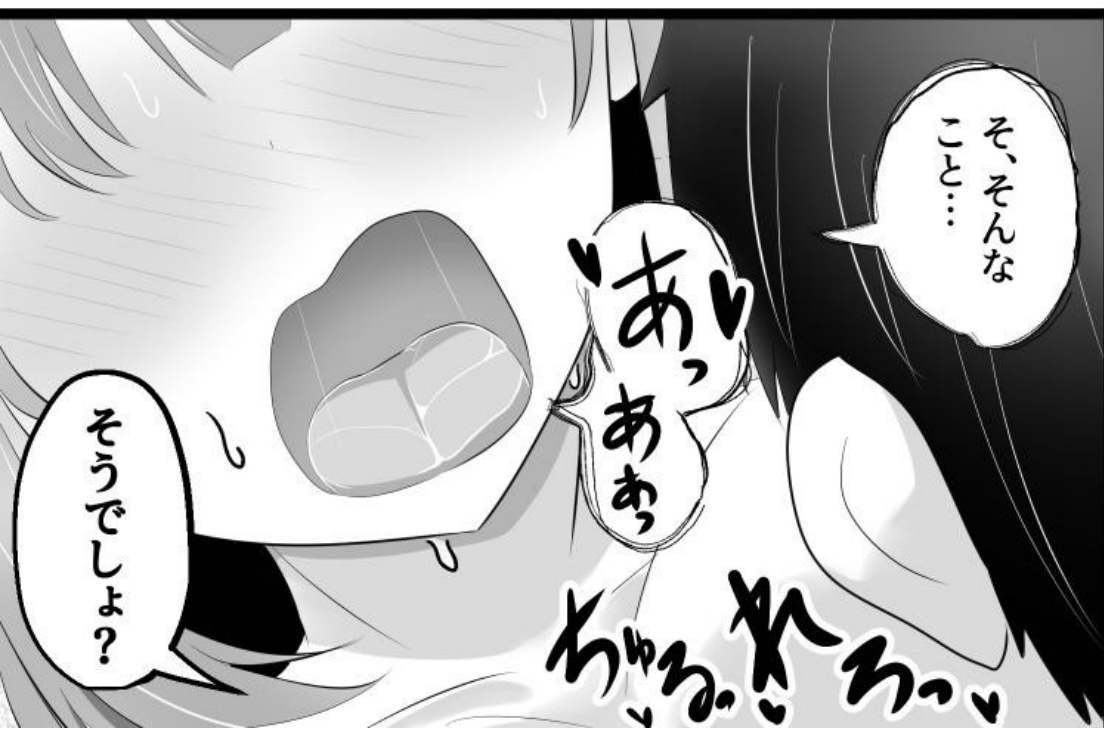
凶星なんだあ。

へえ〜……



きゅん!?

ちゅるっ



そ、そんな
こと……

あゝあゝ

ちゅるっちゅるっ

そうでしょ?



俺に体を
乗っ取られてる時も
お隣さんってば

うれしそう
だったもん。



俺は自分のカラダを
動かすのと同時に
触った相手のカラダも
動かせるんだ。

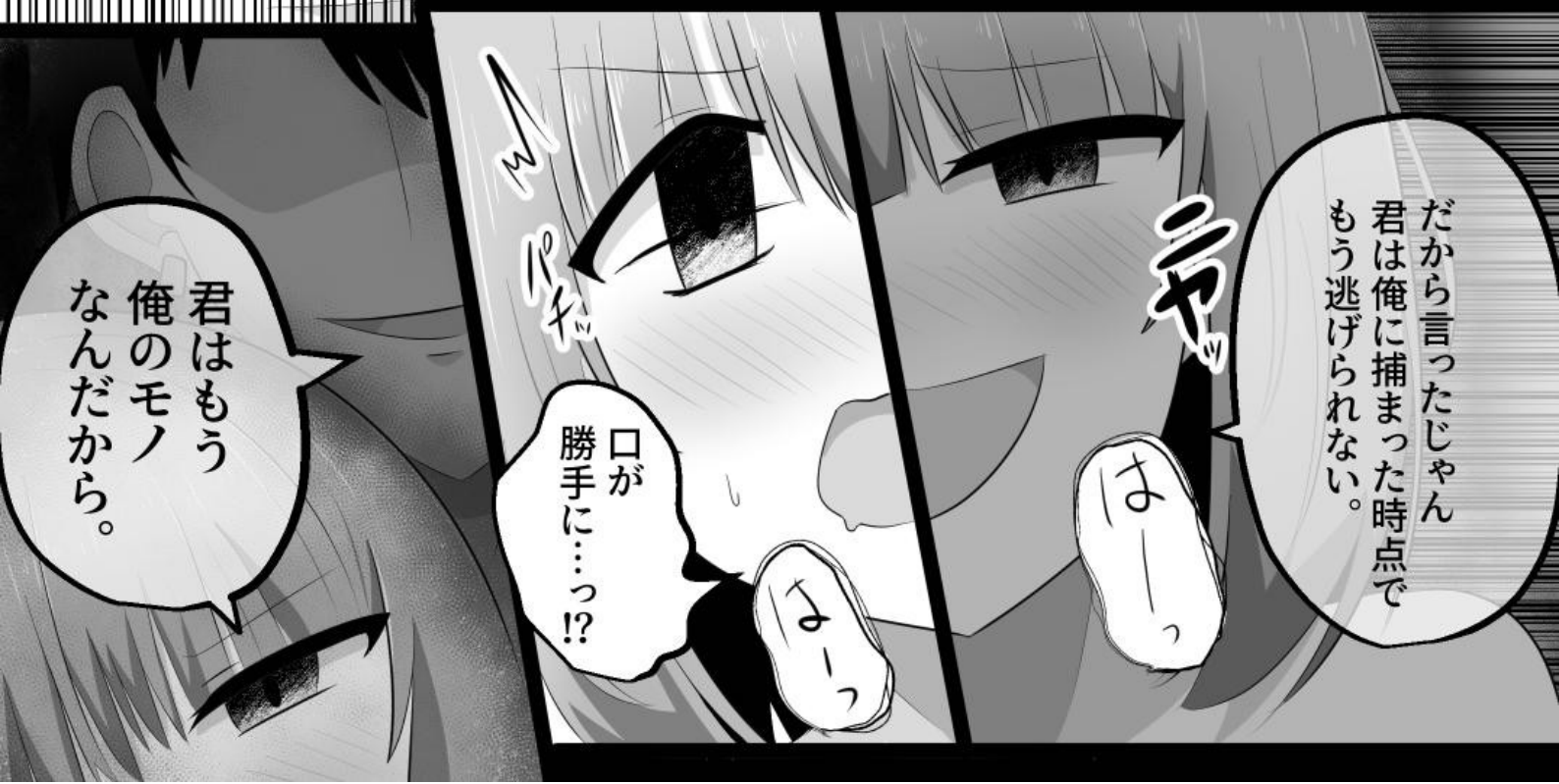
あつ、
そうだ。
いいこと
教えてあげる!!

れろっ



こういう風にね。

ぐい

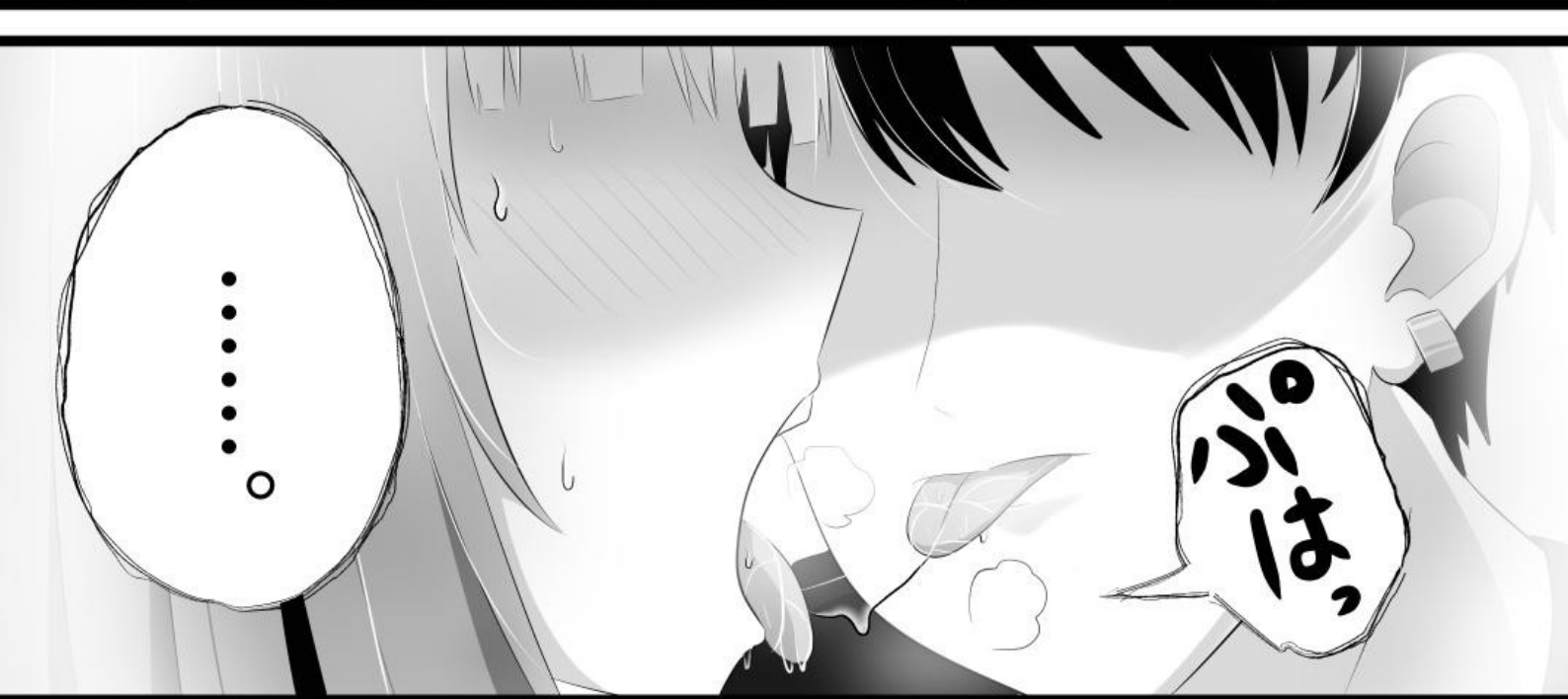


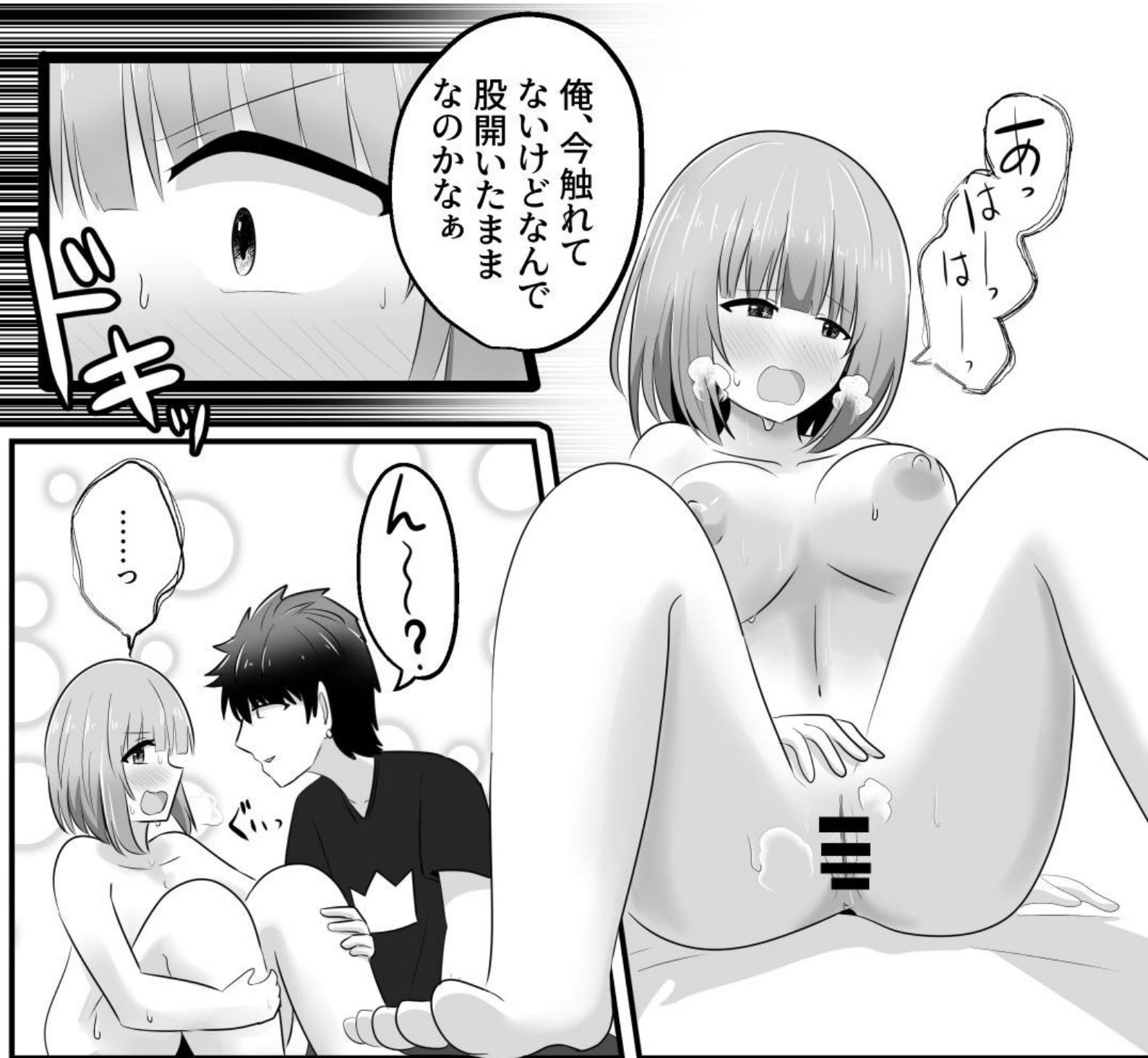
君はもう
俺のモノ
なんだから。

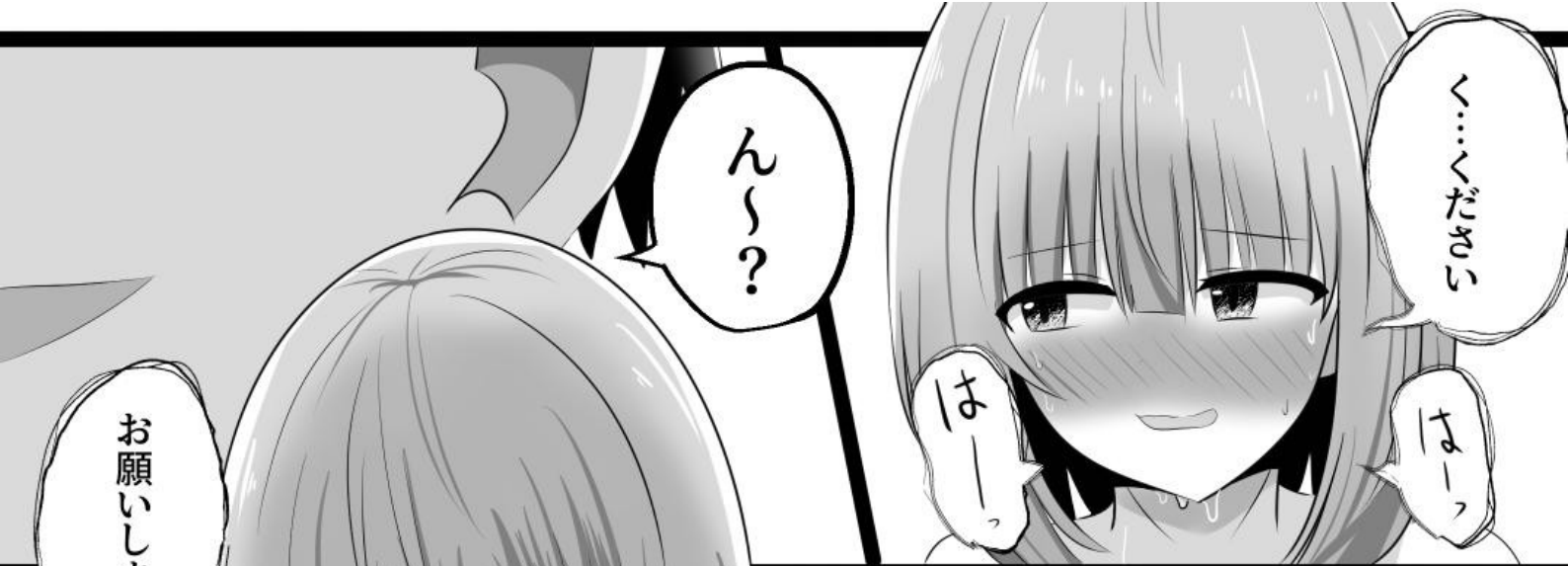
口が
勝手に…っ!?

だから言ったじゃん
君は俺に捕まった時点で
もう逃げられない。

はっ









でも君はもっと
支配されたいよね。
そういう
変態だもの。

イけ。

じゃ、俺が命令してあげるよ

よ 令して

こと
いよね。
いう
んだもの。

いけ。

おっ

はー

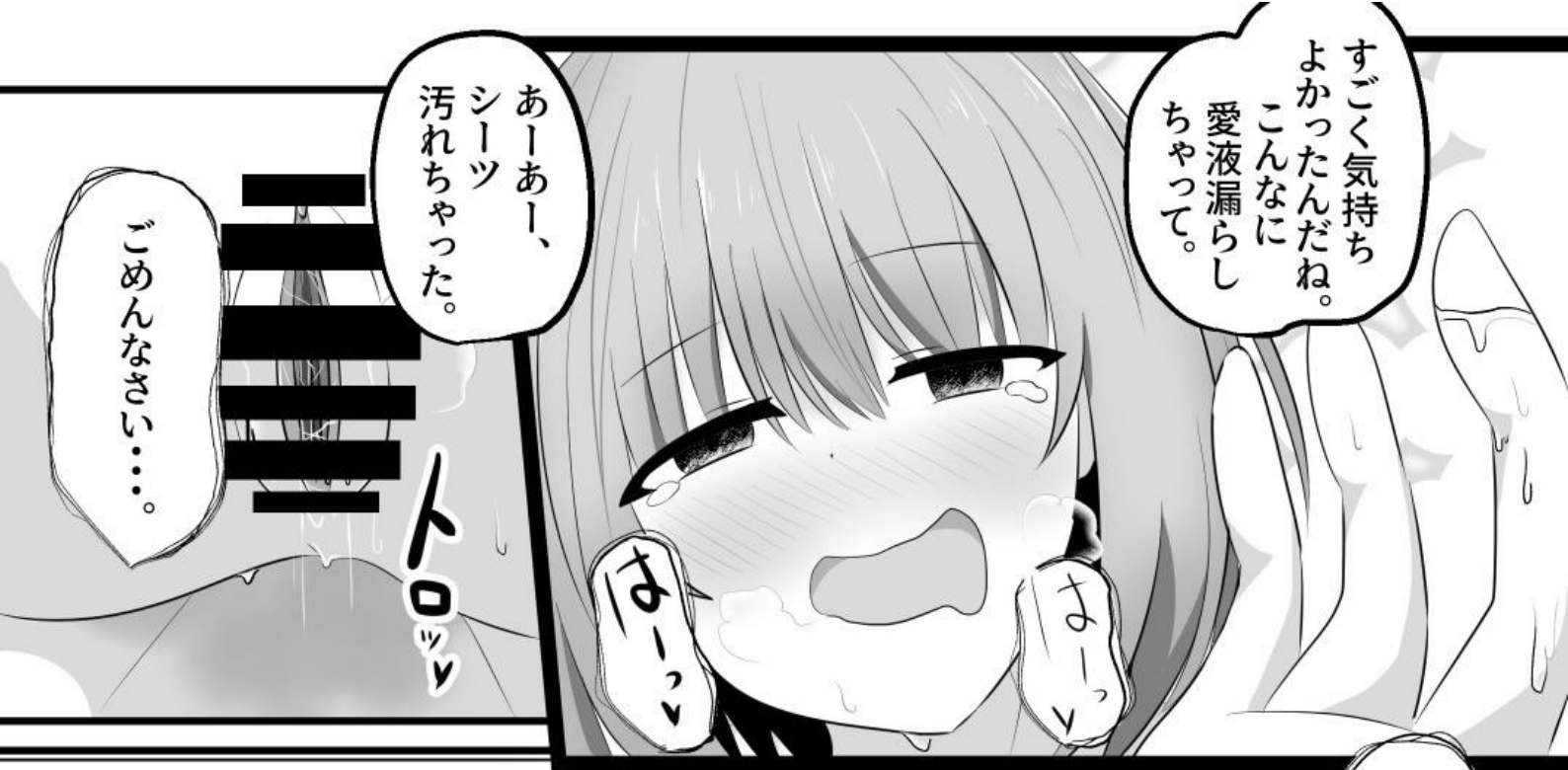
びん

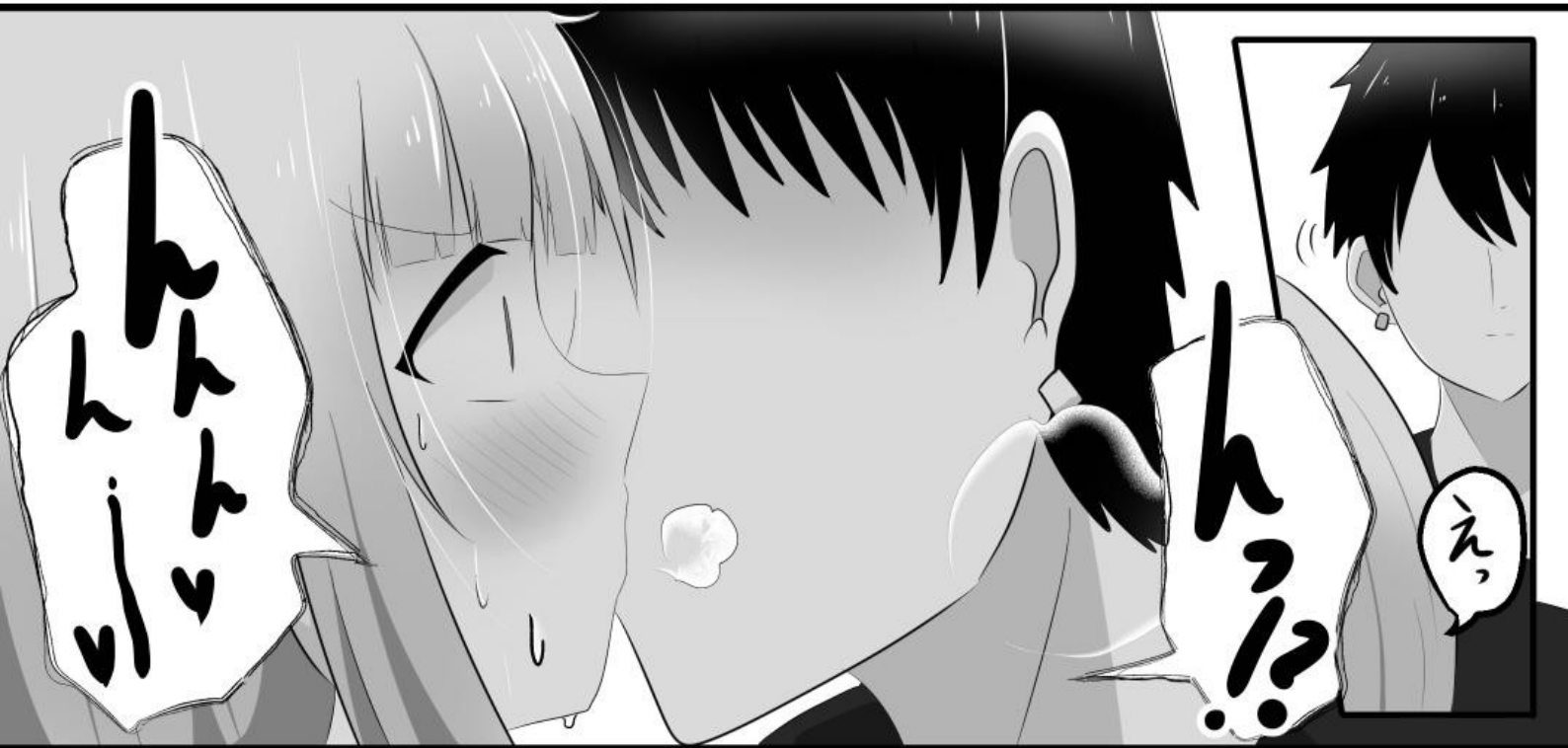
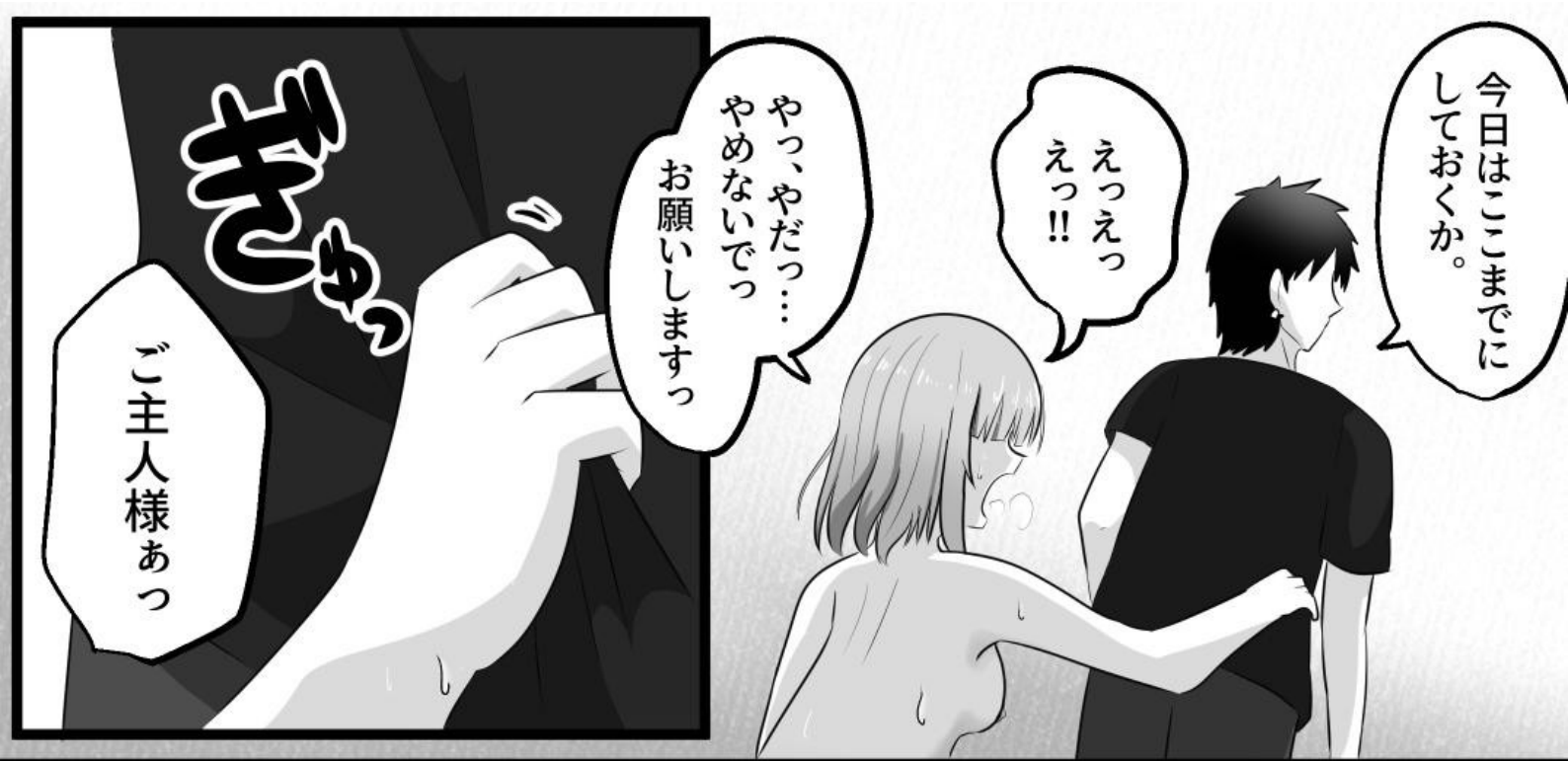
ちよ

びん

ひゅ

びん







ご主人様が
あっああっ…♡

ナカに…♡



ご主人様に
私のカラダ
とられちゃった♡

あっ
あはあっ

好き、好き
好き好き好き
好き好き

私、ご主人様と
一つになってる…♡

ニヤッ…

くちゅ♡

くちゅ♡





あぁっ
ご主人様あー♡

ちよっとした刺激じゃ
物足んねーんだろ？

だいたいわかったよ。
お前のカラダ。



どうか私を
めちやくちやに
してください♡

110

あ

気も

ハル

井

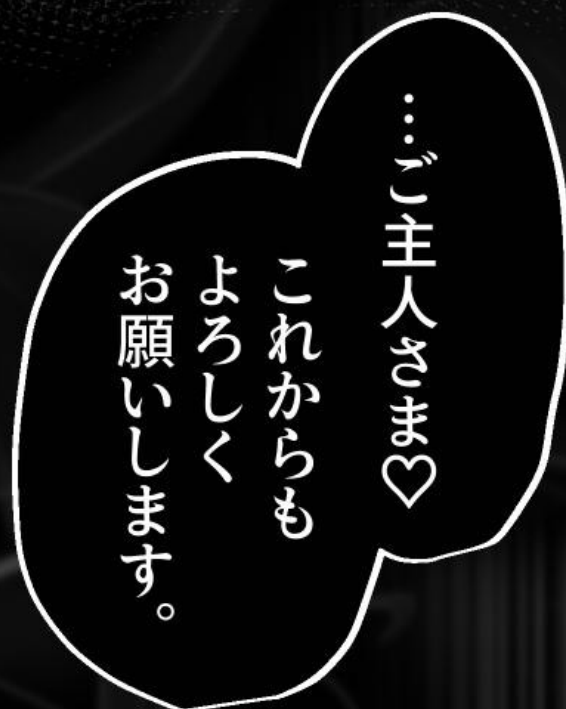
きん

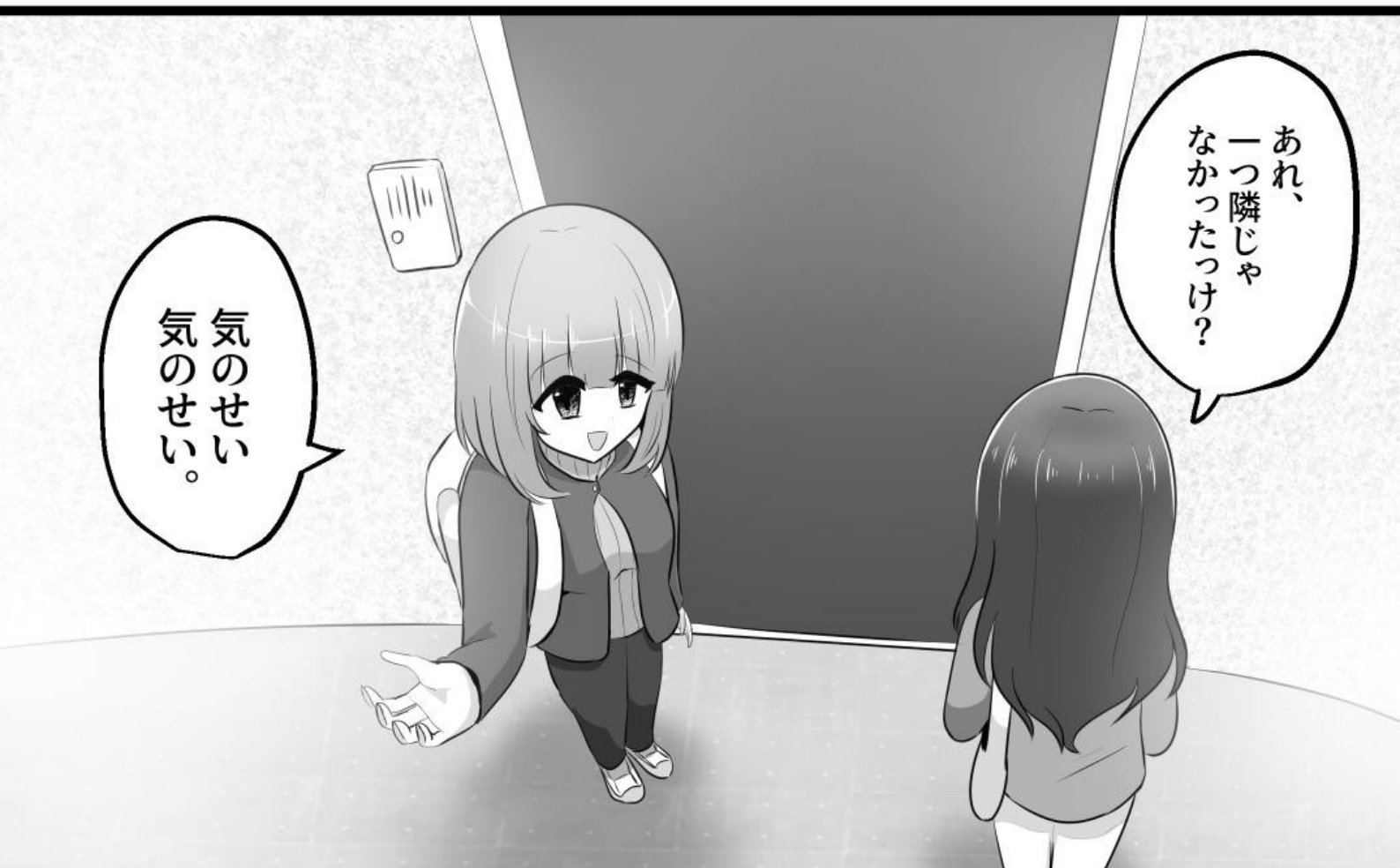
はい

二王さま

レ#7-







え、絶対部屋
違うじゃん。

えっ、なにその
男子中学生
みたいな顔…

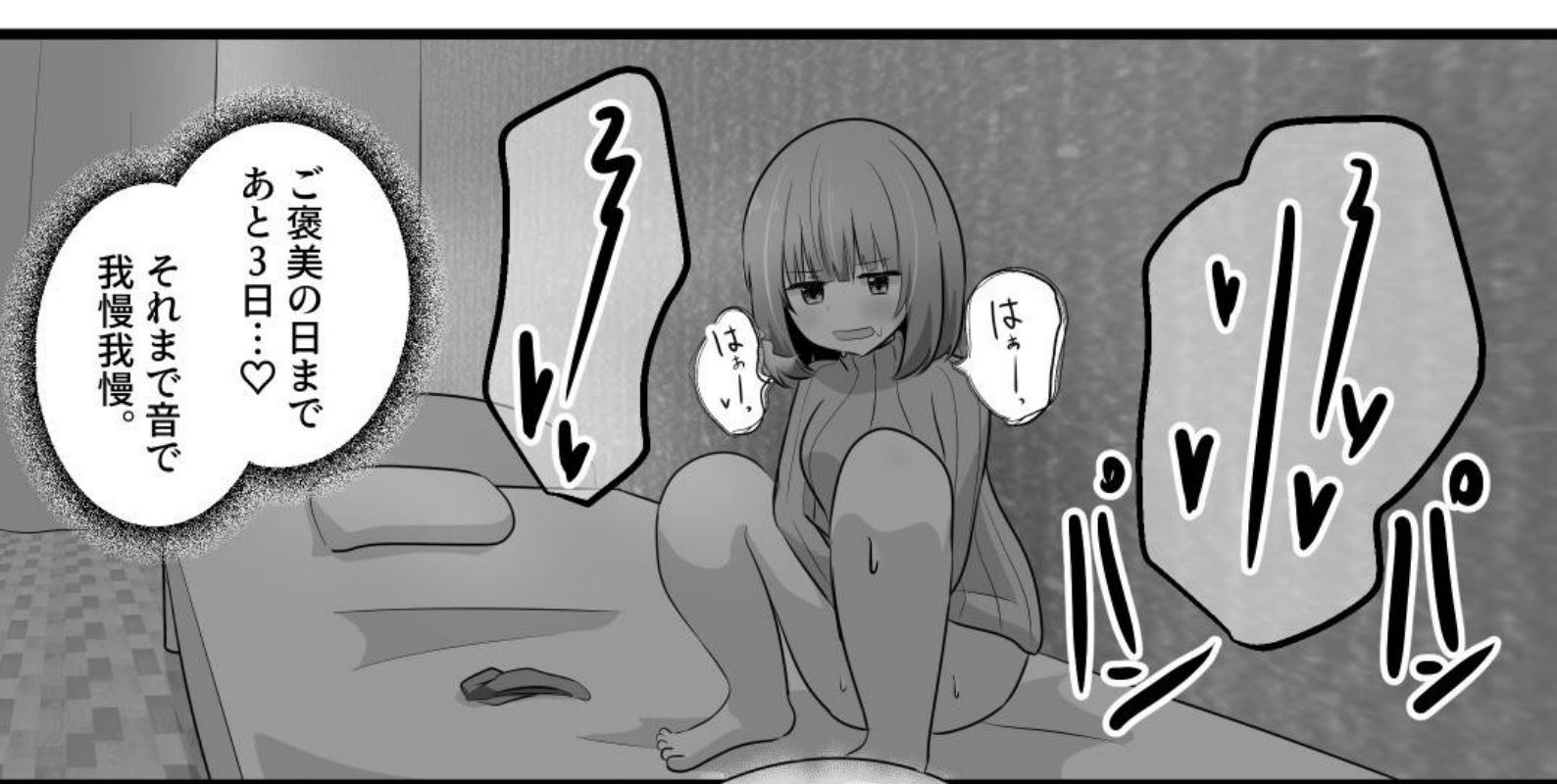
ちよっ……

ムニッ

何…っ

んっ
!?





ご褒美の日まで
あと3日…♡

それまで音で
我慢我慢。

はぁー！

はぁー！



私はご主人様の
都合のいいオモチャ…
えへっ……。

ご主人様が
喜んでくれるような
カラダに改造しなきゃ♡

私の体になったとき
一番気持ちよく
なりますように♡

はぁー！

はぁー！

くちゅ♡

くちゅ♡

くちゅ♡

くちゅ♡

えへっ♡
えへっ♡
えへっ♡

終

あとかき。



憑依されたい女の子の話を
描きたかったので描きました。

なんだかんだ、僕の乗っ取り作品って
あまりダークにはならないんですよね。
これってライトTS…？と言われてもそうとは答えにくい。
ダークのような完全支配とも少し違う。

僕はグレーTSが得意です。よろしくお願いします。

